

PlexWare SDK 2.0

インストールガイド

THE SOFTWARE PLATFORM PROVIDER



1	はじめに.....	3
2	インストール.....	4
2.1	セットアップ言語の選択	4
2.2	PlexWare の探索	4
2.3	ウィザードの起動	5
2.4	PlexWare SDK 使用許諾契約	5
2.5	ユーザ情報の入力	6
2.6	セットアップタイプの指定.....	6
2.7	カスタムセットアップ.....	7
2.8	インストール開始	8
2.9	インストール終了	9
3	インストールプログラムの保守.....	10
3.1	変更	10
3.2	修復	10
3.3	削除	10

1 はじめに

本文書では、PlexWare ソフトウェア開発キット(PlexWareSDK) のインストールとアンインストール手順について記述します。PlexWare SDK は PlexKlip の開発に必要とされる以下の機能を提供します。

- ライブラリファイル
- 開発ドキュメント
- PlexKlip Wizard
- プロジェクトサンプル

ライブラリファイルは、全ての PlexKlip の基底となるクラスライブラリを含むファイル群です。**開発ドキュメント**には、プログラミングマニュアルをはじめ、PlexWare に標準でついてくる Klip のリファレンスなど開発に用いるさまざまなドキュメントが含まれます。これらは、PDF 形式と HTML Help 形式のドキュメントとなっています。**PlexKlip Wizard** は PlexKlip を開発する際に Visual Basic と Visual C++環境でプロジェクトの元となるテンプレートを作成するウィザードを提供します。**プロジェクトサンプル**は実際に Visual Basic と Visual C++環境で作成した PlexKlip のプロジェクトをサンプルとして提供します。

当文書内で使用する、Visual Basic、Visual C++、Windows98、Windows Me、Windows2000 の用語は、Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標、または商標です。

PlexWare、PlexKlip は K-Plex Inc の商標登録中です。

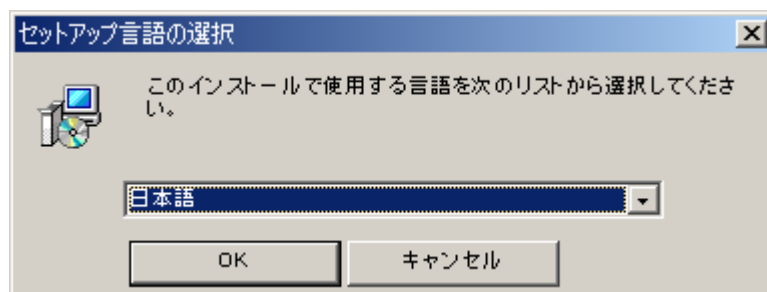
2 インストール

本章では PlexWare SDK のインストール方法を説明します。 インストール CD の SDK フォルダにある setup.exe からインストーラを起動します。

PlexWare SDK をインストールするためには、PlexWare があらかじめ HDD にインストールされている必要があります。PlexWare が HDD 内に見つからなかった場合には、PlexWare SDK のインストールは中断されます。

2.1 セットアップ言語の選択

インストーラが起動して、まずこのインストールで使用する言語を選択します。下の「セットアップ言語の選択」画面で、「日本語」を選択し、「OK」ボタンをクリックします。



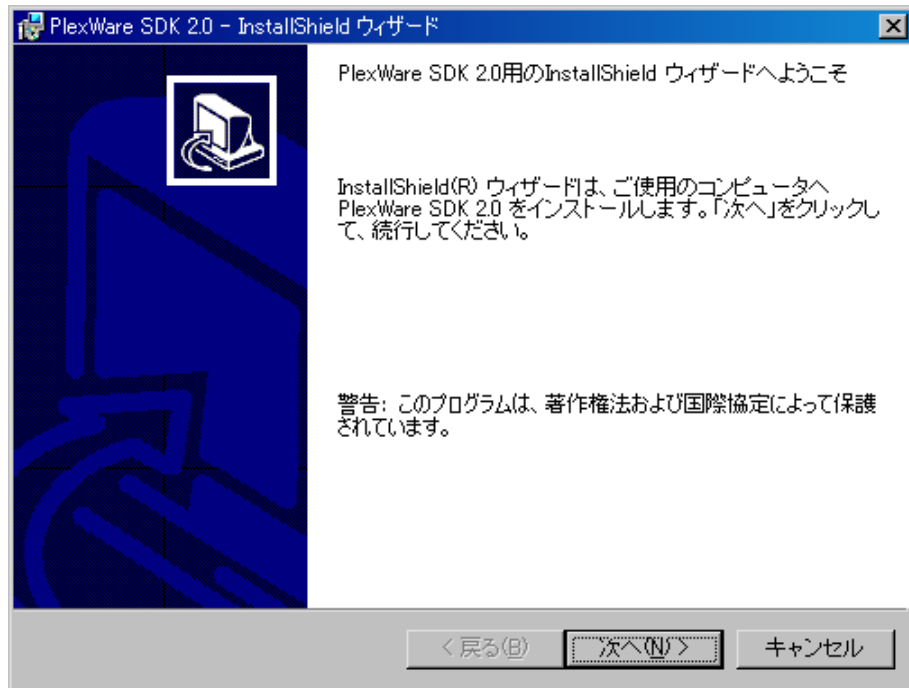
2.2 PlexWare の探索

インストーラはまず、PlexWare が HDD 内にインストールされているかチェックします。見つかった場合には、次の章の「ようこそ」画面が出ますので次の章へ進んでください。見つからなかった場合には下図のメッセージが表示されて、インストールが終了します。PlexWare をインストールしてから再度 PlexWare SDK インストーラを起動してください。



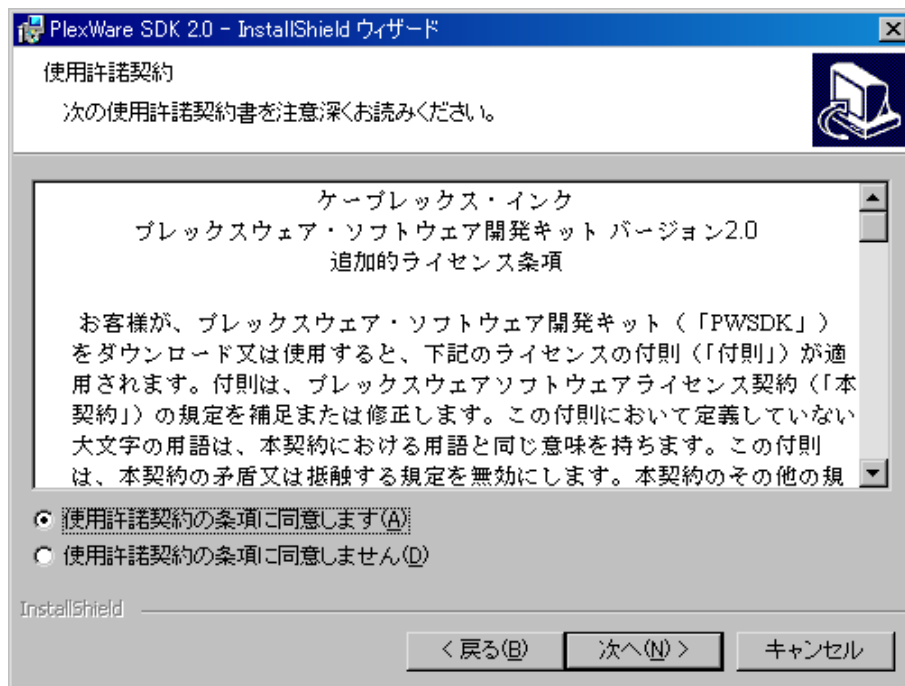
2.3 ウィザードの起動

「ようこそ」画面が表示されます。「次へ」ボタンをクリックして次の画面に行きます。



2.4 PlexWare SDK 使用許諾契約

使用許諾契約書が表示されますので、内容をよく読んで同意される場合には「製品ライセンス契約の条項に同意します」を選択して、「次へ」ボタンをクリックします。「キャンセル」をクリックすると、インストールは終了し、SDK はインストールされません。



2.5 ユーザ情報の入力

「ユーザ名」、「所属」、「ライセンスキー」の各ボックスに適切な情報を入力、「対象ユーザ」を選択して、「次へ」ボタンをクリックします。

The screenshot shows the 'User Information' (ユーザ情報) screen of the PlexWare SDK 2.0 - InstallShield Wizard. The window title is 'PlexWare SDK 2.0 - InstallShield ウィザード'. The main heading is 'ユーザ情報' (User Information) with a sub-instruction '情報を入力してください。' (Please enter the information). There are three input fields: 'ユーザ名 (U):' (User Name) with the placeholder 'ユーザ名', '所属 (O):' (Organization) with the placeholder '所属', and 'ライセンスキー (L):' (License Key) with five empty boxes separated by hyphens. Below these fields, it says 'このアプリケーションを次のユーザに対してインストールします:' (Install this application for the following user(s):). There are two radio button options: 'このコンピュータを使用するすべてのユーザ (A)' (All users who use this computer) which is selected, and '伊藤 央海 のみ (M)' (Only Ito Ohkai). At the bottom, there are three buttons: '< 戻る (B)' (Back), '次へ (N) >' (Next), and 'キャンセル' (Cancel). The 'InstallShield' logo is visible in the bottom left corner.

2.6 セットアップタイプの指定

セットアップの方法を次の 2 つから選択できます。

「すべて」デフォルトのインストール先にすべてのファイルをインストールします。

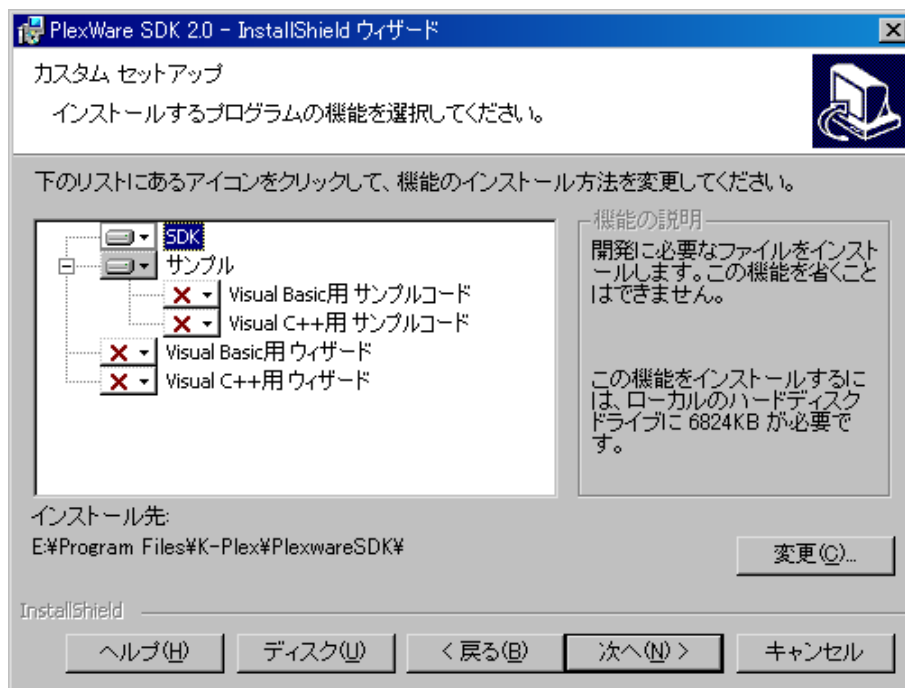
「カスタム」インストールするディレクトリとインストールする機能を選択します。

「すべて」を選択した場合には、2.8 インストール開始に進んでください。

The screenshot shows the 'Setup Type' (セットアップ タイプ) screen of the PlexWare SDK 2.0 - InstallShield Wizard. The window title is 'PlexWare SDK 2.0 - InstallShield ウィザード'. The main heading is 'セットアップ タイプ' (Setup Type) with a sub-instruction 'ご利用方法に合わせて最適なセットアップ タイプを選択してください。' (Please select the optimal setup type according to your usage method). There are two radio button options: 'すべて (C)' (All) which is selected, and 'カスタム (S)' (Custom). Each option has a small icon of a computer with a red 'X' and a description. For 'すべて (C)', the description is 'すべてのプログラム機能をインストールします。(最大のディスク容量を必要とします)' (Install all program features. (Requires the maximum disk space)). For 'カスタム (S)', the description is 'インストールするプログラム機能、およびインストール先を選択することができます。製品をよくご存知のユーザにお勧めします。' (You can select the program features to install and the installation destination. We recommend this to users who know the product well.). At the bottom, there are three buttons: '< 戻る (B)' (Back), '次へ (N) >' (Next), and 'キャンセル' (Cancel). The 'InstallShield' logo is visible in the bottom left corner.

2.7 カスタムセットアップ

前章の画面で「カスタム」を選択した場合、下図の画面が表示されます。この画面では PlexWare SDK をインストールするディレクトリとインストールするオプションを設定できます。

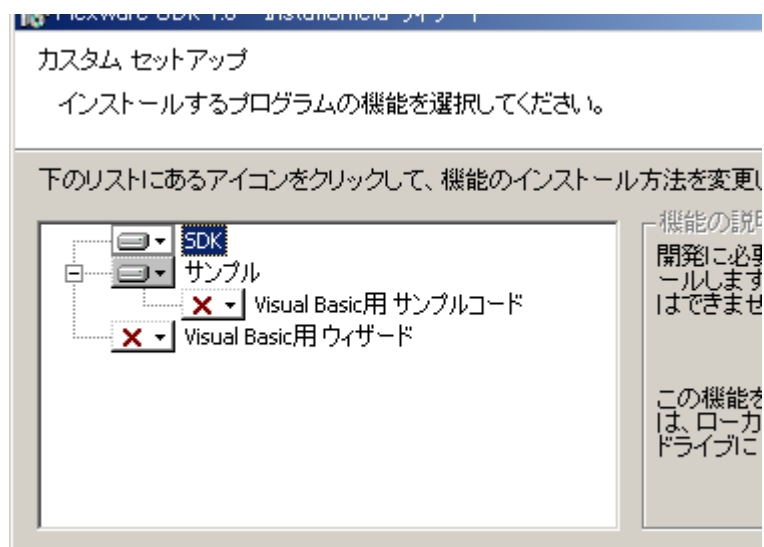


インストールするディレクトリを変更するには、右下にある「変更」ボタンをクリックしてください。ディレクトリを選択する画面が表示されますので、適当なディレクトリを選択してください。

インストールをする/しないを選択できるオプションは以下の 4 つがあります。

- Visual Basic 用サンプル Visual Basic で開発する PlexKlip プロジェクトのサンプルのインストールする/しないを選択します。
- Visual C++用サンプル Visual C++で開発する PlexKlip プロジェクトのサンプルのインストールする/しないを選択します。
- Visual Basic 用ウィザード PlexKlip を Visual Basic で開発するためのテンプレート作成ウィザードをインストールする/しないを選択します。
- Visual C++用ウィザード PlexKlip を Visual C++で開発するためのテンプレート作成ウィザードをインストールする/しないを選択します。

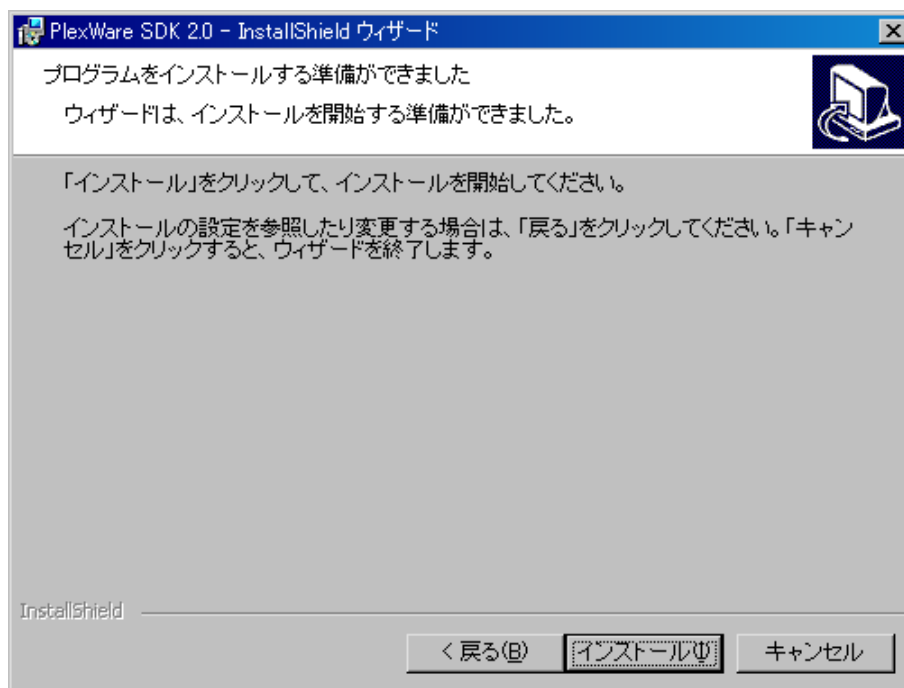
インストールしているコンピュータに Visual Basic (または、Visual C++) がインストールされていない場合には、ウィザードのインストールを選択するボタンが表示されず、インストールを行うことができません。(下の図は Visual C++ がインストールされていない環境での画面です。)



もし表示されていないウィザードをインストールしたい場合には、Visual Basic (または Visual C++) をインストールした後で、PlexWare SDK インストーラを再度起動し、変更インストール(3.1 章参照)を行ってください。

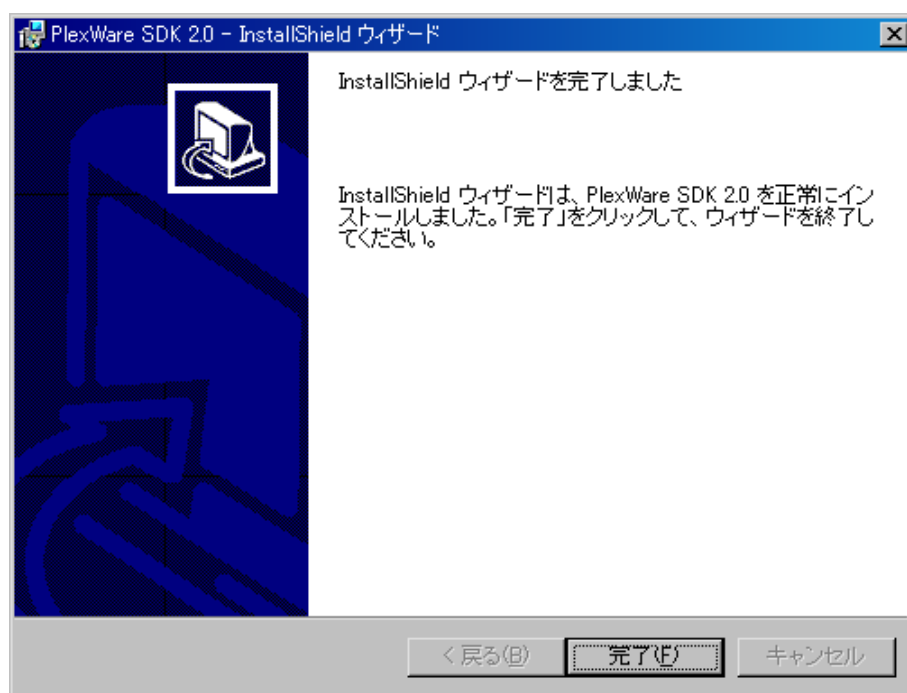
2.8 インストール開始

ここまでで、インストールに必要な準備は整いました。「インストール」ボタンをクリックし、PlexWare SDK のインストールを開始します。



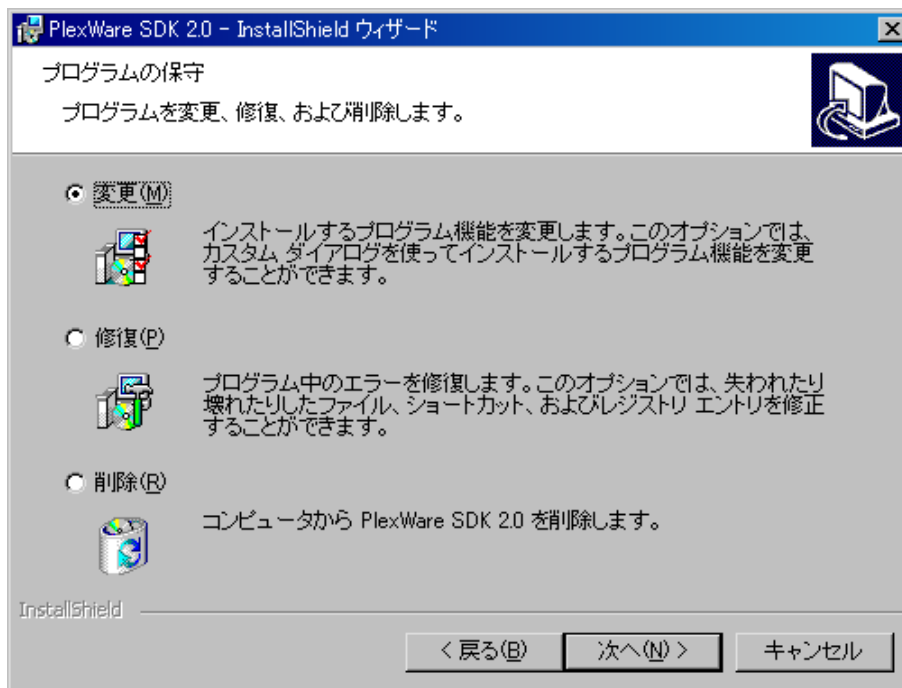
2.9 インストール終了

「完了」ボタンをクリックすると PlexWare SDK のインストールが終了します。



3 インストールプログラムの保守

PlexWare SDK がインストールされている状態で、再度インストーラを起動すると、下に示す画面が表示されます。ここでは「変更」、「修復」、「削除」の 3 つの機能から選択できます。



3.1 変更

これはインストールされている機能を追加したり、取り消したりすることができます。「変更」を選択して、「次へ」をクリックした場合には、カスタムセットアップ画面(2.7 章参照)が表示されます。ここには現在インストールされている機能が表示されています。更に追加したい機能、または取り消したい機能を設定することでインストールする機能を変更します。

3.2 修復

これはインストールしたファイルを消してしまったり、壊れてしまった場合にこの機能を選択することでこれらのファイルを修正します。「修復」を選択して、「次へ」をクリックした場合には、前回インストールした設定に従って、再度インストールを行います。

3.3 削除

「削除」を選択した場合、インストールしていた PlexWare SDK をコンピュータから削除します。